

第19号議案

沼田・利根地区「新高校の校名」及び「新高等学校の基本構想」について

このことについて、次のとおり決定されたく提出いたします。

令和5年7月21日

群馬県教育委員会  
教育長 平田 郁美

## 沼田・利根地区新高校の校名について

令和5年7月21日

高 校 教 育 課

沼田・利根地区新高校の校名について、以下のとおり決定いただきたい。

校 名	選 定 理 由
沼田高等学校	両校に共通する「沼田」の名称を継承し、市名を冠することで、地区内外からの分かりやすさ、地域住民からの親しみやすさを重視した。

(参考)

- 1 新高校開設準備会における検討 令和4年9月～令和5年3月  
＜意見聴取会開催 3月＞
- 2 教育委員会における検討 令和5年3月～令和5年7月  
＜意見交換会開催 7月＞  
校名案 「沼田高等学校」、「沼田中央高等学校」
- 3 新高校開校 令和7年4月

## 沼田・利根地区新高校の校名の検討に係る経緯等

### 1 検討の経緯

月 日	会議名等	内 容
令和4年 6月17日	第1回意見聴取会	準備会として「新高校の校名検討に関する手順について」(案)を提示し、意見聴取
7月11日	第1回意見交換会	県教委として「新高校の校名検討に関する手順について」(案)を説明し、意見交換(合意)
9月 7日	第4回準備会	具体的な進め方について検討
10月	校名案の募集	両校職員及び両校生徒から、校名案を募集 ＜参考＞ 応募数：職員28案、生徒74案
11月	両校職員による投票	応募のあった校名案から検討案を絞り込むため、両校職員がそれぞれ2案を選択して投票 ＜参考＞ 得票数：沼田高等学校 51票 沼田中央高等学校 8票 ※その他の案は、数票ずつ
11月9日	生徒委員会にて検討	両校生徒会本部役員からなる生徒委員会において、校名案について検討
12月7日	第6回準備会	職員投票及び生徒委員会での検討結果を踏まえ、校名案(2案)を選定

### 2 意見聴取会及び意見交換会における主な意見

校名案	主な意見(○：賛成意見、●：反対意見)
沼田高等学校	<p><b>第2回意見聴取会</b>(R5.3.20 実施)</p> <p>○ (沼女側とすれば)少しさみしい思いはあるが、女子校ではないので「<u>沼田高校</u>」で良いのではないかと。 ○ 投票でも差がついており、投票結果のとおりで進めていただけたらと思う。</p> <p><b>第2回意見交換会</b>(R5.7.6 実施)</p> <p>○ 投票結果のとおり、「<u>沼田高校</u>」で進めていただきたい。(複数)</p>
沼田中央高等学校	<p>● 高校名に「沼田」の付いている学校が複数あるわけではないので、「沼田中央」とわざわざ「中央」を付ける理由はない。</p>

# 沼田・利根地区新高等学校の基本構想【概要】（案）

## 新高校について

沼田高校と沼田女子高校の統合による、高いレベルの進学を目指す新高校

- ・設置課程 全日制課程 普通科（単位制） 募集定員：男女200人（5学級）  
定時制課程については、沼田高校定時制を引き継ぐ
- ・設置場所 群馬県立沼田高等学校校地（沼田市西原新町1510番地）
- ・開校時期 令和7年4月
- ・移行措置 令和7年度に沼高・沼女の2・3年生は新高校へ転学（一括方式）

## 教育目標

高く理想を掲げ、主体的に真理を探究する精神を養い、多様な視点を持って新たな時代を切り拓いていくための資質・能力を育成する。

## 特色ある教育内容

### 学習

#### 1 教育課程編成の基本方針

- ・進学重視型単位制（1週間当たり33単位）  
→ 生徒一人一人の進路に柔軟に対応  
→ 興味・関心に応じた発展的な学習
- ・ハイレベルコース（仮称）の設置  
→ より高度な学習内容を求める生徒を対象  
→ 文系・理系の両方の進路に対応
- ・新たな時代を切り拓いていく力の育成  
→ 課題発見・解決能力や表現力、発信力の育成

#### <進学重視型単位制>

- ・「単位制」とは、多様な選択科目から、興味・関心や進路希望に合わせて、自分で時間割を作成して学習するシステムです。
- ・新高校は、国公立大学や私立大学の各入試に対応した選択科目を中心に充実させ、生徒の進学を的確にサポートできる「進学重視型単位制高校」とします。

#### 2 教育課程編成の工夫

- ・多様な進路希望に対応した幅広い選択科目を設置
- ・難関大学・難関学部への入試にも対応
- ・習熟度別指導や少人数指導を実施
- ・個々の生徒の興味・関心を追究できる探究的な学びの充実

### 進路指導・キャリア教育

- ・個々の生徒の興味・関心に応じたキャリア教育の推進
- ・単位制の学習を支えるきめ細かな面談や進路相談
- ・地域の多様な教育資源やICT機器を活用した交流活動の充実

### 学校行事・部活動

- ・両校の伝統を継承した生徒主体の活力ある学校行事
- ・地域と連携し、高い競技力と豊かな人間性を育成する部活動

### 施設整備

（予定）

- ・特色ある教育内容を実現するため、既存校舎等の充実を図る。  
→ R5年度 基本・実施設計等  
→ R6年度 本体工事等

# 沼田・利根地区新高等学校の基本構想（案）

令和5年7月21日

群馬県教育委員会

## I 沼田・利根地区新高等学校の設置

沼田高校・沼田女子高校統合に係る基本的な方向性に基づき、群馬県立沼田高等学校と群馬県立沼田女子高等学校を統合し、高いレベルの進学を目指す新高等学校を開設する。

なお、定時制課程については、群馬県立沼田高等学校定時制課程（普通科）を引き継ぐ。

## II 新高等学校の概要

### 1 設置場所、課程等

- (1) 設置場所 群馬県立沼田高等学校校地（沼田市西原新町1510番地）
- (2) 課程・学科等 全日制課程 普通科（単位制）：募集定員 男女200人（5学級）
- (3) 開校時期 令和7年4月
- (4) 移行措置（令和5、6年度の沼田高等学校及び沼田女子高等学校入学者への対応）
  - ア 学 籍 令和7年4月に新高校へ転学
  - イ 教育課程 新高校への移行を見通した3年間の教育課程を編成
  - ウ 部 活 動 3年間継続して取り組めるように編成し、統合前から交流を促進

### 2 教育構想

#### (1) 教育目標

高く理想を掲げ、主体的に真理を探究する精神を養い、多様な視点を持って新たな時代を切り拓いていくための資質・能力を育成する。

#### (2) 育てたい資質・能力

- ア 知識・技能を活用する力
  - ・身に付けた知識及び技能を活用し、より深い学びに向かう応用力
  - ・自ら課題を発見し、解決するための思考力・判断力・表現力
- イ 主体的に生きる力
  - ・他者と協働し、より良い社会の実現に向けて、自ら進んで行動する力
  - ・志を高く持ち、理想の実現に向けて、チャレンジする力
- ウ 社会を牽引する力
  - ・社会の発展に向けて、自己の個性を発揮する力
  - ・社会の変化に柔軟に対応するための想像力・コミュニケーション能力

#### (3) 特色ある教育

- ア 高い学力の育成
  - ・各科目の内容を深く追究する少人数でハイレベルな学習の推進
  - ・多様な進路希望に対応する選択科目の設置と、文理の枠を超えた教科横断的な学習の推進
- イ 学校行事の充実と部活動の活性化
  - ・沼田高校、沼田女子高校の伝統と実績を継承した生徒主体の活力ある学校行事
  - ・地域と連携しながら、高い競技力と豊かな人間性を育成する部活動
- ウ 新たな時代を切り拓く先駆者の育成
  - ・多様な価値観を育むための外部機関や地域と連携した探究的な取組の推進
  - ・グローバルな視点の育成と実践的な英語運用能力の向上

### 3 施設整備

特色ある教育内容を実現するため、既存校舎等の充実を図る。

### Ⅲ 新高等学校の教育課程

#### 1 教育課程編成の基本方針

- (1) 進学重視型単位制高校としての長所を十分に生かし、大学進学を始めとする生徒一人一人の進路希望に柔軟に対応するとともに、興味・関心に応じて発展的な内容を学ぶことができる編成とする。
- (2) より高度な学習内容を求める生徒を対象に、沼田高校の数理科学コース及び沼田女子高校の英数コースでの教育を引き継ぎ、文系・理系の両方の進路に対応したハイレベルコース（仮称）を、入学段階から設置する。
- (3) 入学時より、個々の生徒の興味・関心に応じたキャリア教育を推進し、主体的に進路選択できる能力や態度を育成するとともに、進学重視型単位制の学習を支えるためのきめ細かな面談や進路相談を実施する。
- (4) 学校の様々な教育活動を通して、これからの時代に求められる課題発見・解決能力や表現力、発信力の習得を図り、多様な視点を持って新たな時代を切り拓いていくための資質・能力を育成する。
- (5) 1週間の授業時間は、LHRを含めて33単位とする（55分授業×6限）。

#### 2 教育課程編成の工夫

- (1) 1年次は、基礎学力の充実を図るため、必履修科目を中心に共通した科目を履修する。2・3年次においては、生徒一人一人の興味・関心や進路希望に対応するため、多彩な選択科目から履修科目を生徒各自が選択する。
- (2) 国公立大学や私立大学の多様な入試に対応した選択科目を設置するとともに、実技系科目においては、2・3年次共通の選択科目を開講するなど、年次を超えた柔軟な教育課程を編成する。
- (3) ハイレベルコース（仮称）では、生徒の高い進路希望を実現するため、文系では地歴探究科目2科目を選択できたり、理系では理科専門科目の授業進度を早めたりするなど、難関大学や難関学部への入試に対応した科目を中心に、多彩な選択科目を設定し、高い学力を育成する。
- (4) 一人一人の生徒にきめ細かな指導を行い、学力の定着及び向上を図るため、1年次から、習熟度別指導や少人数指導を実施するとともに、個々の生徒の興味・関心を追究できる探究的な学びを充実させる。
- (5) 地域の多様な教育資源を生かしつつ、ICT機器を活用した外部との交流活動を積極的に取り入れるなどして、グローバルな視点も備えた実践的な学習・進路指導を展開する。

#### ○ 進学重視型単位制高校

- ・「単位制」とは、生徒一人一人が、多彩な選択科目の中から、進路希望や興味・関心に合わせて学ぶ科目を選択し、「自分の時間割」をつくって学習するシステムである。
- ・新高校は、国公立大学や私立大学の各入試に対応した選択科目を中心に充実させ、生徒の進学を的確にサポートできる「進学重視型単位制高校」とする。

### 3 教育課程の編成

#### (1) 教育課程表と設置する教科・科目（案）

必修科目や基礎科目を1年次におおむね履修し、2年次から1人1人の生徒の興味・関心や進路希望に合わせた学習を進められるよう、選択科目を設置する。

	1年次		2年次		3年次			
	ハイレベル コース(仮称)		ハイレベル コース(仮称)		ハイレベル コース(仮称)			
1	現代の国語		論理国語		論理国語（継続履修）			
2	言語文化		古典探究		古典探究（継続履修）			
3	歴史総合		公共		体育			
4	地理総合		数学Ⅱ	数学Ⅱ	英語コミュニケーションⅢ			
5	数学Ⅰ	数学Ⅰ		数学Ⅱ				
6	数学Ⅰ	数学Ⅰ	体育	数学Ⅱ	論理・表現Ⅲ			
7		数学Ⅰ		数学Ⅱ				
8	数学Ⅰ	数学Ⅰ	保健	英語コミュニケーションⅡ	選択科目（19単位）			
9	数学Ⅰ	数学Ⅰ						
10	数学Ⅰ	数学Ⅰ	論理・表現Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ				
11	数学Ⅰ	数学Ⅰ						
12	数学Ⅰ	数学Ⅰ	論理・表現Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ				
13	数学Ⅰ	数学Ⅰ						
14	数学Ⅰ	数学Ⅰ	論理・表現Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ				
15	数学Ⅰ	数学Ⅰ						
16	数学Ⅰ	数学Ⅰ	論理・表現Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ				
17	数学Ⅰ	数学Ⅰ						
18	数学Ⅰ	数学Ⅰ	論理・表現Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ				
19	数学Ⅰ	数学Ⅰ						
20	数学Ⅰ	数学Ⅰ	論理・表現Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ				
21	数学Ⅰ	数学Ⅰ						
22	選択科目 （音楽Ⅰまたは美術Ⅰ）		選択科目（11単位）	英語コミュニケーションⅡ	選択科目（19単位）			
23	英語コミュニケーションⅠ							
24	論理・表現Ⅰ		選択科目（11単位）	英語コミュニケーションⅡ				
25	家庭基礎							
26	情報Ⅰ		選択科目（11単位）	英語コミュニケーションⅡ				
27	総合的な探究の時間							
28	総合的な探究の時間		選択科目（11単位）	英語コミュニケーションⅡ				
29	総合的な探究の時間							
30	LHR		LHR	英語コミュニケーションⅡ			LHR	
31	LHR							
32	総合的な探究の時間		LHR	英語コミュニケーションⅡ				
33	LHR							

\* 3年次の総合的な探究の時間（1単位）は、週2時間の授業を実施し前期で完結する。



選択科目（例）

2年次	3年次	ハイレベルコース（仮称）	
		2年次	3年次
【国語】文学国語 【地歴・公民】地理探究、日本史探究、世界史探究、地理セミナー、日本史セミナー、世界史セミナー 【数学】数学B、数学C 【理科】化学基礎、地学基礎、物理、化学、生物 【英語】総合英語	【国語】評論セミナー、文学セミナー、古文講読、漢文講読、文学国語 【地歴・公民】地理セミナー、日本史セミナー、世界史セミナー、社会総説、政治・経済、倫理 【数学】数学Ⅲ、数学B、数学C、理系数学特講、文系数学特講、数学探究 【理科】物理、化学、生物、医療化学、理科基礎セミナー、科学論文 【体育】スポーツ総合演習 【芸術】音楽理論、素描 【英語】応用エッセイライティング、科学英語読解 【探究】自主探究	【国語】文学国語 【地歴・公民】地理探究、日本史探究、世界史探究、地理セミナー、日本史セミナー、世界史セミナー、地理詳論、日本史詳論、世界史詳論 【数学】数学Ⅲ、数学B、数学C 【理科】化学基礎、物理、化学、生物	【国語】評論セミナー、文学セミナー、古文講読、漢文講読、文学国語 【地歴・公民】地理セミナー、日本史セミナー、世界史セミナー、地理詳論、日本史詳論、世界史詳論、社会総説、政治・経済、倫理 【数学】数学Ⅲ、数学B、数学C、理系数学特講、文系数学特講、数学探究 【理科】物理、化学、生物、医療化学、理科基礎セミナー、科学論文、 【英語】応用エッセイライティング、科学英語読解 【探究】自主探究
2年次・3年次共通		2年次・3年次共通	
【芸術】音楽Ⅱ、美術Ⅱ 【英語】時事英語、スピーキングイングリッシュ 【家庭】フードデザイン、ファッション造形基礎 【情報】情報Ⅱ		【芸術】音楽Ⅱ、美術Ⅱ 【英語】時事英語、スピーキングイングリッシュ 【情報】情報Ⅱ	

(2) 特色ある科目（例）

評論セミナー	1、2年次の学習内容を踏まえ、さらに発展的に思想・文化・科学・政治などの評論文を読み、筆者の主張、思想に関する知識を身に付けるとともに理解力を高める。
文学セミナー	1、2年次の学習内容を踏まえ、さらに発展的に明治以降の文学作品に触れ、表現された世界を読み味わうための知識を身に付けるとともにその理解力を高める。
古文講読	1、2年次の学習内容を踏まえ、さらに発展的に中古から近世の文学作品に触れ、日本文学の伝統を読み味わうための知識を身に付けるとともにその理解力を高める。
漢文講読	1、2年次の学習内容を踏まえ、さらに発展的に漢詩・漢文を訓読し、時代背景や表現された感情や思想を読み取るための知識を身に付けるとともにその理解力を高める。

地理セミナー	世界の諸地域の課題について、生徒の主体的な探究活動を通して学習する。最新の研究動向を踏まえて課題を設定し、資史料を収集し、まとめ、発表する力を養う。
日本史セミナー	世界の中の日本の視点から課題を設定し、生徒の主体的な探究活動を通して学習する。歴史事象を多面的・多角的に理解できるよう、因果関係の考察、資史料に対する分析的な見方を養う。
世界史セミナー	国際化する社会を歴史的な視点から捉える課題を設定し、生徒の主体的な探究活動を通して学習する。資史料の読解を通して歴史事象を多面的・多角的に理解し、そのことに対する自らの判断力を養う。
地理詳論	世界の諸地域について、高度な知識・技能の習得を図るとともに、最新の研究動向を踏まえ、より深い探究的な学習を行う。資史料を収集・分析し、その成果を図表や文章にまとめる力を養う。
日本史詳論	日本史に関連する知識を最新の研究動向を踏まえて再構築し、それを踏まえた課題を設定し、より深い探究的な学習を行う。資史料の収集と詳細な分析を通し、その成果を論述できる力を養う。
世界史詳論	世界史に関する諸事象について、現代の諸課題や国際情勢、最新の研究動向を踏まえて、より深い探究的な学習を行う。資史料の収集と詳細な分析を通し、その成果を論述できる力を養う。
社会総説	社会に見られる諸課題を把握し、その解決に向けて探究的かつ分野横断的な学習活動を行うことで、諸事象を分析し、考察結果をまとめ、発信する力を養う。
理系数学特講	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」「数学B」の学習内容を踏まえて、数学的な事象に対して、数学的な見方や考え方を深める題材を用いて、高次の考察や処理する能力を高める。
文系数学特講	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」「数学B」の学習内容を踏まえて、数学的な事象に対して、数学的な見方や考え方を深める題材を用いて、高次の考察や処理する能力を高める。
数学探究	数学における基本的な概念や原理・法則の理解を深め、事象を数学的に考察し処理する能力を高め、数学的活動を通して創造性の基礎を培うとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを積極的に活用する態度を育てる。
医療化学	化学基礎を履修した上で看護医療系進学希望者を対象に、化学の知識・理解をより深めるとともに、最新の研究動向を踏まえて課題を設定し、資料を収集し、まとめ、発表する力を養う。
理科基礎セミナー	物理、化学、生物の基礎科目を履修した上で、自然現象を科学的に理解する基本的能力を高めるとともに、自ら学習課題を設定し解決する能力を養う。
科学論文	物理、化学、生物の基礎科目を履修した上で、科学論文を読み解くことを通して最新の研究動向を知り、自然科学に関連する知識・理解を深めるとともに、資料を分析しその成果を発表する能力を養う。

スポーツ総合演習	スポーツの多様な理論や実践に関する課題研究に取り組み、生涯を通してスポーツの発展に寄与する資質や能力を育成する。
音楽理論	音楽に関する基礎的な理論について理解するとともに、理解したことを楽譜や演奏によって表す技能を育成する。
素描	発展的な美術表現に興味がある生徒に対して、描く対象物（モチーフ）を見た通りに表現することにより、正確にものを見る力を養う。
応用エッセイライティング	社会問題（課題）に関する雑誌や新聞記事などの資料を読み、自らの意見や主張を英文で論理的に表現する力を養う。
科学英語読解	科学的な話題に関する新聞や雑誌記事を読み、必要な情報を読み取り、書き手の主張や論点を捉える力を育成する。
時事英語	日常的な話題に関する新聞や雑誌記事を読んだり、聞いたりして、文章の展開や書き手の主張を把握する力を育成する。
総合英語	英語コミュニケーションⅠの5つの領域別で学んだ内容を発展、拡充させて取り扱い、複数の領域を結びつけた言語活動によりそのスキルを高める。
スピーキングイングリッシュ	ディスカッション、ディベート、スピーチコンテストなどの活動を通して、英語による発信力を高める。
フードデザイン	栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどに関する知識と技術を習得し、食事を総合的にデザインする能力と実践力を育てる。
ファッション造形基礎	被服の構成、被服材料の種類や特徴など被服製作に関する知識と技術を習得させ、ファッション造形の基礎的な能力と態度を育てる。
情報Ⅱ	情報Ⅰでの学習を基に、問題の発見・解決に向けて、情報システムや多様なデータを、適切かつ効果的に活用する力やコンテンツを創造する力を育成する。
自主探究	自ら主体的に設定した課題に対して、その内容について教科等横断的に深く調べて探究し、課題に関する知識や理解を深める。

### (3) 総合的な探究の時間

- ・ 生徒一人一人が、自らの興味・関心に基づいて探究テーマを設定し、主体的、自律的に学習を進めることで、探究学習の楽しさや意義を実践的に学ぶ。
- ・ 個人、地域社会、また地球環境の Well-being を一体的にとらえ、持続可能な社会の創り手として、個性を生かして新たな時代を切り拓いていくという視点に立ち、卒業後の進路選択や生涯学習に結びつくような内容について探究学習を行う。
- ・ 多様な価値観を育むため、外部機関や地域と連携した協働的な学びを推進する。

### (4) 令和5、6年度の沼田高等学校及び沼田女子高等学校入学者の教育課程

令和5、6年度入学者については、前述3の教育課程表を踏まえて両校が定め、新高等学校の教育内容を先取りするものとする。

(5) 2年次以降の科目選択例

① 地歴2科目を必要とする難関国立大学 を目指す例 [ハイレベルコース (仮称)]

2年次																				選択A		選択B		選択C			選択D		選択E			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
論理国語	古典探究	公共				数学Ⅱ			数学B	体育		保健	英語コミュニケーションⅡ			論理・表現Ⅱ				数学B	数学C	化学基礎			世界史探究	文学国語		地理詳論	総合	LHR		

  

3年次												選択①				選択②				選択③				選択④		選択⑤		選択⑥		⑦			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
論理国語	古典探究	体育				英語コミュニケーションⅢ			論理・表現Ⅲ			世界史セミナー					地理詳論 [継続履修]				文系数学 特講	数学探究	文学国語	理科基礎 ゼミナー	政治経済	自主 探究	総合	LHR					

② 医学部医学科 を目指す例 [ハイレベルコース (仮称)]

2年次																				選択A		選択B		選択C			選択D		選択E			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
論理国語	古典探究	公共				数学Ⅱ			数学B	体育		保健	英語コミュニケーションⅡ			論理・表現Ⅱ				数学Ⅲ	数学C	化学基礎			生物	化学	時事英語	総合	LHR			

  

3年次												選択①				選択②				選択③				選択④		選択⑤		選択⑥		⑦			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
論理国語	古典探究	体育				英語コミュニケーションⅢ			論理・表現Ⅲ			数学Ⅲ [継続履修]					化学 [継続履修]				生物 [継続履修]	数学B	数学C	理系数学 特講	政治経済	自主 探究	総合	LHR					

③ 難関国立大学工学部 を目指す例 [ハイレベルコース (仮称)]

2年次																				選択A		選択B		選択C			選択D		選択E			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
論理国語	古典探究	公共				数学Ⅱ			数学B	体育		保健	英語コミュニケーションⅡ			論理・表現Ⅱ				数学Ⅲ	数学C	化学基礎			物理	化学	地理 ゼミナー	総合	LHR			

  

3年次												選択①				選択②				選択③				選択④		選択⑤		選択⑥		⑦			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
論理国語	古典探究	体育				英語コミュニケーションⅢ			論理・表現Ⅲ			数学Ⅲ [継続履修]					化学 [継続履修]				物理 [継続履修]	数学B	数学C	地理 ゼミナー [継続履修]	理系数学 特講	自主 探究	総合	LHR					

④ 難関私立大学文学部 を目指す例 [ハイレベルコース (仮称)]

2年次																				選択A		選択B		選択C			選択D		選択E			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
論理国語	古典探究	公共				数学Ⅱ			数学B	体育		保健	英語コミュニケーションⅡ			論理・表現Ⅱ				数学B	数学C	化学基礎			日本史探究	文学国語	北ノキウ イグ リョク	総合	LHR			

  

3年次												選択①				選択②				選択③				選択④		選択⑤		選択⑥		⑦			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
論理国語	古典探究	体育				英語コミュニケーションⅢ			論理・表現Ⅲ			日本史セミナー	古文講読	漢文講読	時事英語	応用IT イイグ	文学国語	倫理	美術Ⅱ	自主 探究	総合	LHR											

⑤ 4年制大学情報系学部 を目指す例

2年次																				選択A		選択B		選択C			選択D		選択E			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
論理国語	古典探究	公共	数学Ⅱ				体育	保健	英語コミュニケーションⅡ				論理・表現Ⅱ	数学B	数学C	化学基礎			物理		化学		情報Ⅱ	総合	LHR							

3年次												選択①				選択②				選択③				選択④		選択⑤		選択⑥		⑦		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
論理国語	古典探究	体育	英語コミュニケーションⅢ				論理・表現Ⅲ	数学Ⅲ				化学 [継続履修]				物理 [継続履修]				数学B	数学C	政治経済		科学英語読解	自主探究	総合	LHR					

⑥ 4年制大学看護系学部 を目指す例

2年次																				選択A		選択B		選択C			選択D		選択E			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
論理国語	古典探究	公共	数学Ⅱ				体育	保健	英語コミュニケーションⅡ				論理・表現Ⅱ	数学B	数学C	化学基礎			生物		化学		デジタルイノベーション	総合	LHR							

3年次												選択①				選択②				選択③				選択④		選択⑤		選択⑥		⑦		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
論理国語	古典探究	体育	英語コミュニケーションⅢ				論理・表現Ⅲ	科学英語読解	数学探究	化学 [継続履修]				生物 [継続履修]				医療化学		倫理	フードデザイン	自主探究	総合	LHR								

⑦ 4年制大学家政系学部 を目指す例

2年次																				選択A		選択B		選択C			選択D		選択E			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
論理国語	古典探究	公共	数学Ⅱ				体育	保健	英語コミュニケーションⅡ				論理・表現Ⅱ	数学B	数学C	化学基礎			日本史探究		フードデザイン	音楽Ⅱ	総合	LHR								

3年次												選択①				選択②				選択③				選択④		選択⑤		選択⑥		⑦		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
論理国語	古典探究	体育	英語コミュニケーションⅢ				論理・表現Ⅲ	日本史セミナー				理科基礎セミナー	数学探究	時事英語				デジタルイノベーション	ファッション造形基礎	政治経済		音楽理論	自主探究	総合	LHR							

⑧ 公務員 を目指す例

2年次																				選択A		選択B		選択C			選択D		選択E			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
論理国語	古典探究	公共	数学Ⅱ				体育	保健	英語コミュニケーションⅡ				論理・表現Ⅱ	数学B	数学C	地学基礎			地理探究		情報Ⅱ	美術Ⅱ	総合	LHR								

3年次												選択①				選択②				選択③				選択④		選択⑤		選択⑥		⑦		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
論理国語	古典探究	体育	英語コミュニケーションⅢ				論理・表現Ⅲ	地理セミナー				社会総説	理科基礎セミナー	時事英語				数学探究	政治経済		スポーツ総合演習	素描	自主探究	総合	LHR							

【参考】学校の沿革

	沼田高等学校	沼田女子高等学校
明治30年 4月	群馬県尋常中学校利根分校として創立	
明治33年 4月	群馬県前橋中学校利根分校と改称	
明治45年 4月	群馬県立沼田中学校として独立	
大正10年 2月		沼田町立沼田実科高等女学校として設立認可
大正13年 4月		群馬県立沼田高等女学校と改称
昭和23年 4月	学制改革により群馬県立沼田高等学校と改称	教育令改正により群馬県立沼田女子高等学校へと改称
昭和23年11月	定時制課程開設	定時制課程開設
昭和59年 3月		定時制課程廃止
平成 9年11月	創立100周年記念式典挙行	
平成12年 4月	数理科学コースを設置	
平成25年 4月		英数コースを設置
平成29年11月	創立120周年記念式典挙行	
令和 3年11月		創立100周年記念式典挙行
令和 7年 4月	<b>新高等学校開校</b> (沼田高校創立128年、沼田女子高校創立104年)	